

- 問1 東南アジア諸国連合（ASEAN）の一員であるベトナムの経済的な特徴について、各国の経済状況を説明した次の文のうち、ベトナムに該当するものを一つ選びなさい。（2021年 新潟県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 欧州連合（EU）に加盟しており、共通通貨の導入によって近隣諸国との経済統合を進めている。 | 2. アンデス山脈などの広大な高地において、伝統的な放牧を中心とした産業を営んでいる。 | 3. 外国からの直接投資や企業進出を積極的に受け入れることで、工業化を推進している。 | 4. ペルシア湾岸に位置する資源国であり、原油の輸出が国家財政の大部分を占めている。 |
|---|---|--|--|
- 問2 2017年の統計によると、中国は多くの穀物で世界有数の生産量を誇ります。世界全体の生産量が約7億7000万トンで中国の生産割合が27.6%である「米」、世界全体が約7億7300万トンで中国が17.4%を占める「小麦」、世界全体が約11億6400万トンで中国が22.2%を占める「とうもろこし」の3つの穀物を比較したとき、中国国内での生産量が最も多いものはどれですか。（2021年 滋賀県公立入試 類似）
- | | | | |
|------|-----------|-------|-------|
| 1. 米 | 2. とうもろこし | 3. 大豆 | 4. 小麦 |
|------|-----------|-------|-------|
- 問3 オーストラリア、タイ、中国、日本、アメリカなど、太平洋沿岸の国々が加盟している国際的な枠組みについて、その説明として最も適切なものはどれか。（2022年 千葉県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|-----------------------------------|---|---|
| 1. アジア・太平洋地域の21の国と地域が参加し、経済的な結びつきを高めることを目的としている | 2. 南米諸国の経済統合を目指し、関税同盟を形成している組織である | 3. 北米の3か国が、関税を撤廃して自由貿易を促進するために結成した協定である | 4. 東南アジア諸国の経済発展と地域の安定を目的として、10か国によって組織されている |
|---|-----------------------------------|---|---|
- 問4 アジアとヨーロッパの境界に位置するトルコでは、古くから東西を結ぶ陸上交易ルートの要所として発展してきた歴史があります。このような地理的条件がトルコの文化に与えた影響について説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2020年 愛知県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. アジアとヨーロッパの食文化が融合し、羊肉やヨーグルトなどを活用した独自の料理が発展した。 | 2. 周囲を広大な砂漠に囲まれているため、他地域の文化が混ざることなく純粋な伝統文化が維持された。 | 3. アジアから伝来した稲作文化のみが定着し、パンを主食とするヨーロッパの食文化は全く浸透しなかった。 | 4. 四方を海に囲まれた島国であるため、大陸の食文化の影響を受けずに独自の海洋文化が形成された。 |
|---|---|---|--|
- 問5 多くの日本の製造業が、タイなどの東南アジア諸国に工場を建設し、生産拠点を進出させている背景について説明した文として、最も適切なものはどれですか。なお、統計資料によれば、1時間あたりの賃金は日本が約22.1ドルであるのに対し、進出先である東南アジアの主要国は約1.5ドル程度となっています。（2019年 福岡県公立入試 類似）
- | | | | |
|------------------------------------|------------------------------------|--|-------------------------------------|
| 1. 現地の労働者の持つ、世界最高水準の高度な先端技術を活用するため | 2. 生産コストを低く抑えることができる、安価な労働力を確保するため | 3. 石油や鉄鉱石といった、工業製品の製造に不可欠な地下資源が豊富であるため | 4. 日本国内よりも環境規制が厳しく、より高品質な製品が製造できるため |
|------------------------------------|------------------------------------|--|-------------------------------------|
- 問6 北京の気候統計を見ると、年間の降水量が約717mmであるのに対し、その大部分が夏季に集中し、冬季は極めて乾燥して気温が低くなるという特徴があります。このような季節による降水量や気温の大きな変化を生じさせる要因として、最も適切な説明はどれですか。（2024年 鳥取県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 季節によって吹く方向が変わる風が、夏には海から湿った空気を、冬には大陸から冷たく乾いた空気を運ぶため。 | 2. 赤道付近で発生した低気圧が、年間を通じて湿った暖かな空気を大陸の内部へ一定の周期で運び続けるため。 | 3. 北極からの寒流が夏に勢力を強め、大陸沿岸部の気温を急激に下げること得上昇気流が発生しやすくなるため。 | 4. 一年中西から吹く強い風が、巨大な山脈にぶつかることで、山の東側に位置する都市に安定した雨を降らせるため。 |
|--|--|---|---|
- 問7 中国の農業において、北部の地域で小麦の生産量が世界的に見ても極めて多い理由として、自然環境の観点から説明したものを選びなさい。（2024年 石川県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 石炭の産出量が多いため、そのエネルギーを利用した大規模な温室栽培が普及しているため | 2. 季節風の影響を全く受けないため、一年中安定した収穫が可能であるため | 3. 年降水量が比較的に少なく乾燥している気候が、畑作に適しているため | 4. 年間を通じて温暖多湿な気候であり、水田での二毛作が容易であるため |
|--|--------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
- 問8 2020年の統計において、ロシアの輸出額の約22%、オーストラリアの輸出額の約41%を占め、両国にとって最大の輸出相手国となっている国はどこですか。（2023年 沖縄県公立入試 類似）
- | | | | |
|------------|------------|--------|-------|
| 1. 中華人民共和国 | 2. アメリカ合衆国 | 3. ドイツ | 4. タイ |
|------------|------------|--------|-------|
- 問9 ユーラシア大陸の中央部に位置し、北側をロシア、南側を中国という2つの大国に挟まれた広大な国土を持つ東アジアの国を、次の中から選びなさい。（2016年 愛媛県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|----------|----------|-------|
| 1. モンゴル | 2. フィリピン | 3. ノルウェー | 4. タイ |
|---------|----------|----------|-------|
- 問10 インドのガンジス川流域における農業について、年間の降水量が豊富で水が得やすい下流域において、人々の主食として盛んに栽培されている作物を次の中から選びなさい。（2021年 福島県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------|------|---------|-------|
| 1. 綿花 | 2. 茶 | 3. 稲（米） | 4. 小麦 |
|-------|------|---------|-------|
- 問11 東京を中心とした正距方位図法による世界地図において、東京から見て南西方向に位置するインドという国について、その宗教的特色を説明したものとして適切なものはどれか。なお、この国には大勢の人々が河川に入り、身を清めながら祈りを捧げる光景が見られる。（2023年 島根県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 東南アジアに位置する多民族国家であり、メコン川流域で稲作を営みながら主に仏教を信仰している。 | 2. 人口の約8割がヒンドゥー教を信仰しており、牛を神聖な動物として大切にする文化がある。 | 3. 古くから仏教が盛んであったが、現在は欧米文化の影響を強く受け、キリスト教徒が人口の過半数を占める。 | 4. 西アジアから伝播したイスラム教が国教となっており、一日に五回の礼拝が義務付けられている。 |
|---|---|--|---|
- 問12 アジアとヨーロッパの二つの州にまたがる位置にあるトルコ共和国の地形的特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。（2021年 東京都公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 南米大陸の赤道直下に位置し、国土の大部分をアマゾン川流域の低地と熱帯雨林が占めている。 | 2. ヨーロッパ中央部の内陸に位置し、北部のアルプス山脈から流れるライン川の支流が国内を貫いている。 | 3. 北西部にアジアとヨーロッパを隔てるボスポラス海峡があり、国土の中央部にはアナトリア高原が広がっている。 | 4. アフリカ東部の高原地帯に位置し、インド洋に面した海岸部から内陸にかけて広大なサバンナが広がっている。 |
|--|--|--|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 外国からの直接投資や企業進出を積極的に受け入れることで、工業化を推進している。	ベトナムは、周辺国との経済的な連携を強化するためASEANに加盟し、外国企業の工場を積極的に誘致する政策をとっています。これにより、電気機器や衣類などの輸出が増加し、目覚ましい経済発展を遂げました。他の選択肢にある「ペルシア湾岸の資源国」は中東諸国、「共通通貨の導入」はユーロを採用する欧州諸国、「高地の放牧」は南米のアンデス山脈周辺国（ボリビアやペルーなど）の説明です。
問2	答え 2 とうもろこし	各穀物の世界全体の生産量に中国の占める割合を掛けて算出すると、米は約2億1200万トン、小麦は約1億3500万トンとなります。一方、とうもろこしは世界全体の生産量そのものが11億トンを超えて非常に多いため、中国の割合を掛けると約2億5800万トンに達し、3つの穀物の中で最大となります。中国は世界最大の米の生産国ですが、国内での生産実数としては、飼料用などの需要も背景にとうもろこしが米を上回っている事実に注意が必要です。
問3	答え 1 アジア・太平洋地域の21の国と地域が参加し、経済的な結びつきを高めることを目的としている	この組織は、特定の地域に限定された自由貿易協定とは異なり、広範なアジア・太平洋地域の国と地域が協力する「緩やかな枠組み」であることが特徴です。加盟国・地域数は21にのぼり、世界のGDPの半分以上を占めるなど、世界経済において非常に重要な役割を担っています。
問4	答え 1 アジアとヨーロッパの食文化が融合し、羊肉やヨーグルトなどを活用した独自の料理が発展した。	トルコは小アジア半島（アナトリア半島）を中心とした地域に位置し、アジアとヨーロッパを結ぶ交通の要所として栄えてきました。この地理的背景により、東のアジア系民族の伝統と西のヨーロッパの文化が混ざり合い、食文化においても羊肉やヨーグルトを用いるなど、両地域の要素が組み合わさった世界的に有名な食文化が形成されました。
問5	答え 2 生産コストを低く抑えることができる、安価な労働力を確保するため	日本の製造業が東南アジアへ進出する最大の要因は、日本国内と比較して労働賃金が大幅に低いことにあります。1時間あたりの賃金が日本の10分の1以下であるような地域に拠点を置くことで、製品の生産コストを抑え、国際的な価格競争力を高めることが可能になります。このように、安価で豊富な労働力を求める動きは、地理分野における企業進出の典型的な背景です。
問6	答え 1 季節によって吹く方向が変わる風が、夏には海から湿った空気を、冬には大陸から冷たく乾いた空気を運ぶため。	北京を含む東アジアの気候に最も大きな影響を与えているのは季節風（モンスーン）です。夏は海洋から大陸に向かって湿った風が吹くため、北京では7月や8月に降水量が集中します。逆に冬は冷え込んだユーラシア大陸から海洋に向かって乾いた風が吹くため、寒冷で乾燥した気候となります。選択肢にある偏西風（一年中西から吹く風）や寒流の影響だけでは、この極端な季節差を説明することはできません。
問7	答え 3 年降水量が比較的少なく乾燥している気候が、畑作に適しているため	中国北部では、南部と比べて降水量が少なく、気候が乾燥しているため、水田が必要な稲作よりも、乾燥に強い小麦などの畑作が発展しました。この広大な平原を利用した大規模な栽培により、中国は小麦の生産量で世界一の座を占めています。なお、石炭は中国の重要な資源ですが、小麦の生産理由とは直接関係ありません。
問8	答え 1 中華人民共和国	広大な国土と膨大な人口を背景に「世界の工場」として急成長を遂げたこの国は、工業製品の製造に必要な石油・天然ガスなどのエネルギー資源や、鉄鉱石などの鉱物資源を大量に輸入しています。そのため、資源大国であるロシアやオーストラリアにとって、極めて重要な輸出相手国となっています。
問9	答え 1 モンゴル	モンゴルは、東アジアの内陸部に位置する国です。地図上で見ると、広大な面積を持つロシアと中国に上下を囲まれるように位置しており、海に全く面していない「内陸国」としての特徴を持っています。
問10	答え 3 稲（米）	インドの農業は降水量の違いによって栽培される作物が明確に分かれています。ガンジス川の下流域やインド東部、沿岸部などの年間降水量が1000mmを超える雨の多い地域では、生育に多量の水を必要とする稲の栽培が盛んに行われ、人々の主食となっています。これに対し、降水量の少ない乾燥した北西部では小麦、デカン高原では綿花の栽培が中心です。
問11	答え 2 人口の約8割がヒンドゥー教を信仰しており、牛を神聖な動物として大切にしている文化がある。	インドはヒンドゥー教徒が多数を占める国であり、宗教的な理由から牛を神聖視し、牛肉を食べないなどの独特な食文化や習慣が存在する。設問にある「河川に入り身を清める光景」はガンジス川における沐浴を指しており、これはヒンドゥー教の重要な儀礼の一つである。仏教はインドで誕生したが、現在のインドにおける信仰の主流はヒンドゥー教である。
問12	答え 3 北西部にアジアとヨーロッパを隔てるボスポラス海峡があり、国土の中央部にはアナトリア高原が広がっている。	トルコは北西部のボスボラス海峡によってアジア側とヨーロッパ側に隔てられており、歴史的に東西文化の接点となってきました。また、国土の大部分を占めるアジア側はアナトリア半島と呼ばれ、その中央部にはアナトリア高原という広大な高原地帯が形成されています。